



Title	年表（1945-2025）井戸武實の歩みと社会の動き / 井戸武實の主な学会発表と著書等 / 資料 / 思い出のアルバム
Author(s)	逢坂，隆子；西成労働福祉センター；井戸，武實 他
Citation	井戸武實の歩みと追悼集. 2025, p. 59-81
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/100741
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

VI. 思い出のアルバム



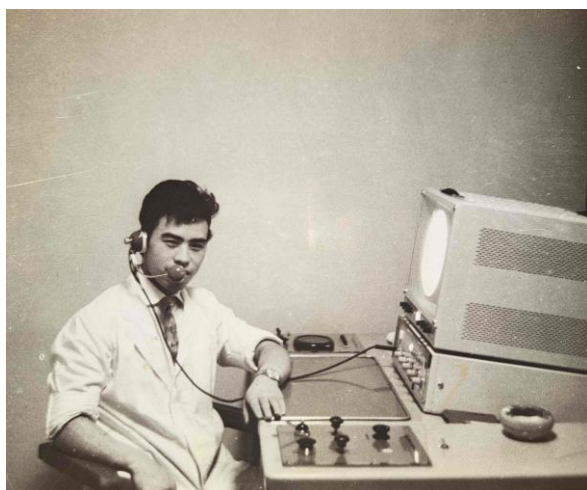
故郷で母と弟 2 人で（1961 年）



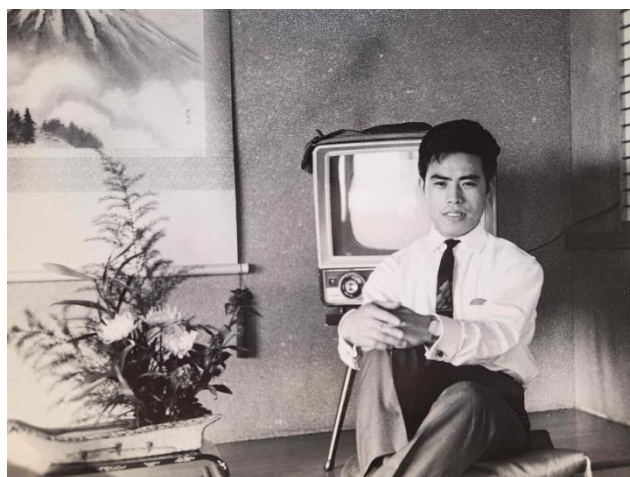
高校修学旅行（1963 年）



玉置病院で(1961 年)



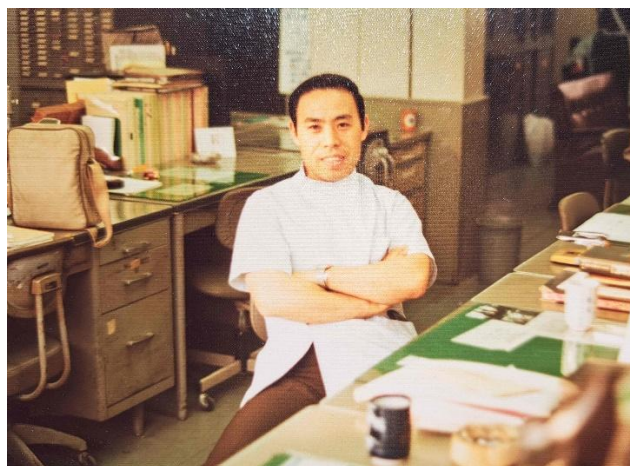
湯川胃腸病院で（1964 年頃）



1964 年頃



大阪府泉大津保健所で（1981 年頃）





結婚式 (1967 年 4 月 30 日)



妻と (1967 年頃)

京都で (1966 年頃)



千の風に～
千の風になって
あの大きな空を～
吹きわたっています



スカイダイビング (2014 年)



←大阪公衆衛生衛生協会が1982年に受賞した
第34回保健文化賞の盾(井戸武實が保管)

「受賞祝賀会会場正面で金色に輝き、深い理解と励ましをもって見守ってくれた盾"衛生の女神 Hygieia"に、私は祈りにも似た気持ちで"明日の大阪公衆衛生を守り給え"と心から願った次第である。」事業部幹事堀井富士子(大阪府門真保健所長)

(出典：土肥四郎, 受賞記念式典パーティに参加して, 大阪公衆衛生, 1983: 47, 23-24, より抜粋)



読売新聞社より大阪府医療功労賞授与(2012年) 右は記念品の時計と温度計 背景は妻静香氏の手芸作品



↑「偶然、本ページにたどり着きました。感激です。2023年4月2日(日)大東市民会館(キラリエホール)で開催第47回全国吟詠コンクール大阪府東連合大会 一般三部優勝記事です。そして詩吟を通して多くの吟士の方々と出会えたこと、大会運営の関係者の皆さまに感謝申し上げます。」(「Shioyan のぎんじゃ控え室」というブログにあった井戸武實の投稿文と写真、左は賞状)

「私が子どもの頃から、父は詩吟ではトロフィーを次々に持って帰るので、家族は置き場所がないと言い、今となると何とも可哀想な反応をしていました。」 山森晶子(思い出のアルバムの写真提供)